

オンラインによる 広報紙作成印刷等支援

2010年3月24日

株式会社グラフィック

1. 現在の広報紙作成～印刷工程

広報紙作成における課題

- ・編集・出版分野のノウハウが不足していないか？
- ・業務の手戻り・重複が多く、コストのロスが大きくないか？
- ・住民ニーズに沿った編集が行われているか？



支援ソフトウェアの導入

- ・標準的なワークフローを構築
- ・レイアウトなどの作業を自動化
- ・印刷業務など外部の関係者との連携を補助
- ・豊富なコンテンツを活用

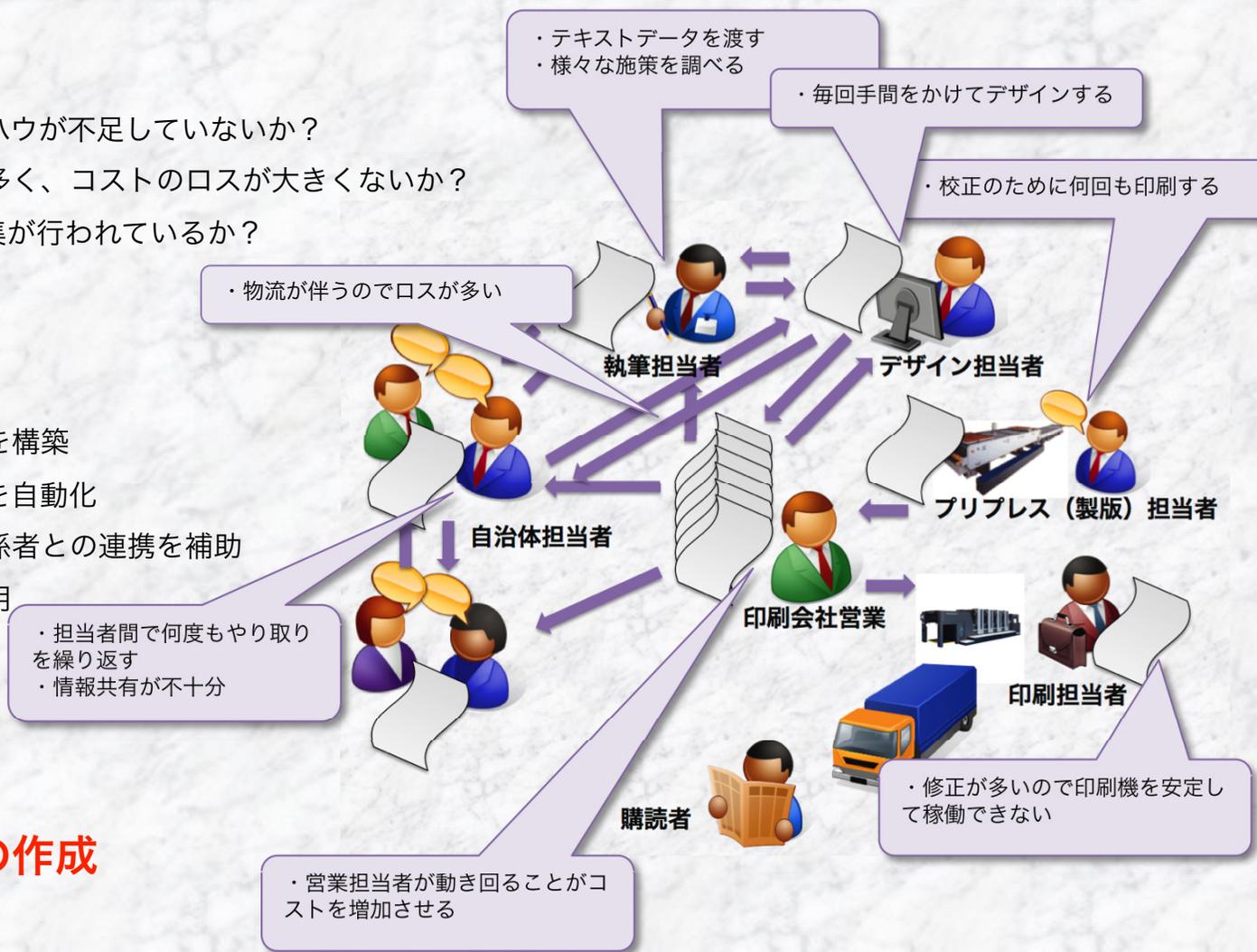


無駄の排除

高品質な広報紙の作成

+

自治体の収入増加にも貢献



2-1. 効率的で質の高い紙面作成

支援ソフトウェア導入のコスト効果

- ・全国の自治体が専門的なシステムを安価に導入が可能
- ・出版印刷業界のノウハウを容易に活用
- ・環境負荷に配慮したインキや用紙などの使用・調達等を支援
- ・校正紙の簡易プリントやデジタル表示により、関係者との情報共有／進捗管理を行い、手戻りや重複を減らす

制作・印刷コスト削減

作業量の大幅節減が可能

支援ソフトウェア導入の質的效果

- ・編集や出版に関するノウハウを活用して育児／介護／教育など住民ニーズに応える
- ・豊富なコンテンツの活用でデザインが向上

情報の質が向上

- ・広報紙編集専門ソフトを自治体担当者が操作
- ・ひな形のデザインを選定する
- ・データベースから写真やイラストを挿入
- ・データベースから様々な施策情報を転用
- ・印刷部数や納期を設定してリバースオークション
- ・モニタやプリンタで紙面を校正

- ・編集専門ソフトで直接文字入力
- ・広報関連の情報を検索して取り出す
- ・文字校正システムで言葉遣いをチェック

- ・操作が分からない場合はコールセンターが回答

- ・基本となる洗練されたデザインをデータベースに登録

- ・用紙やインキなどの環境対策はコンサルタントに相談
- ・魅力的な広報紙とするノウハウを相談

- ・透明な入札によって印刷費を削減
- ・印刷機の稼働率アップ



2-2. 自治体の収入増加にも貢献

広報紙の媒体価値が向上（各広報紙と全国の広告主をつなぐ）

- ・地域ごとのマーケティングが可能となるとともに
マスメディアに匹敵する規模も可能
- ・読者像を想定しやすい

↓
広告事業の展開

↓
自治体の収入増加にも貢献

・全ての情報はデータセンターで集中管理される
・システムに登録した広告原稿を各自治体の広報紙と自動的に組み立てる

・大企業の広告を挿入する一方で、地元企業の広告も自動的に挿入する
・細分化したエリアを企業が選択したり、商品構成を替えたりできる



・読者は、自分にとって有益な行政の情報とともに最適化された広告が届けられる